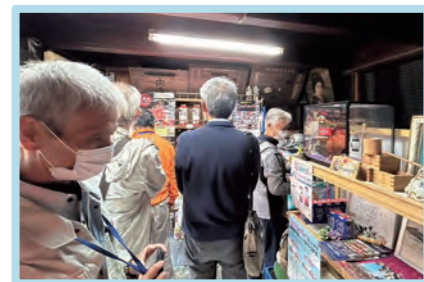


「見付宿を考える会」は、会員数は私たちとほぼ同じ30名で、4つの部会で組織されています。街並みの景観を考える「佇まい」、中川、加茂川の景観と親水を考える「水」、見付の名物を考える「名物」、文化財の研究と普及に努める「磨き上げ」の部会があります。まちづくりの要素を的確につかんだ構成といえます。

水の部会では、平成11年に中川で鯉のぼりの掲揚を始めましたが、平成16年には中川プロジェクトを立ち上げ、「ゴミ拾いや草刈りの河川美化をすすめ、今之浦川の堤防に菜の花や桜を植える取り組みを行っています。平成19年には、中川で「アユの手づかまい」を行っています。



記事名倉慎一郎

「いわた大祭り」も、平成12年に「遠州大名行列・舞車」を創設したのが始まりで、大名行列を始めた時の苦労話も寺田会長から伺いました。また、「見付宿たのしい文化展」は平成15年に始められ、今年10月に第20回の文化展が開催されました。

見付にはたくさんのお寺がありますが、玄妙寺や西光寺、宣光寺の縁日に「古都富喜(とぶき)市」を開催して賑わいづくりしたり、「見付九山(くけ)巡り」を計画したりして、寺院との連携を深めています。

かつては湊町として栄えた掛塚は、天竜川は最も重要なまちの要素でしたが、今はほとんど顧みられていません。見付の人たちの「ミズベリング」の考え方にヒントを得て、活用する方法を考えていく事も必要かと思えます。また、掛塚も寺院の多い町ですが、各寺院の御協力を得ながら魅力的な事業が展開できたらいいと思います。

「見付宿を考える会」との交流会 まちづくりについて、貴重な機会に

11月9日、見付地区でまちづくりの活動を続けている「見付宿を考える会」の皆さんが掛塚を訪れ、「みんなと倶楽部・掛塚」の会員と一日交流しました。

同会は、平成8年に結成された、まちづくり28年の実績を持つ団体です。これまでに「いわた大祭り」や「見付宿たのしい文化展」などを立ち上げたり、「見付の蔵」の調査や大久保家の歴史講座を資料集として刊行したりしています。現在は、静岡文化芸術大学と連携し、若者の視線から町の魅力を引き出してもらおうという活動を進めており、私たちにとっては学ぶべき点がたくさんある、まちづくりの大先輩です。

9時半頃旧津倉家に到着した14名の皆さんには、まず、旧津倉家住宅を見学していただき、良材をふんだんに使った廻船問屋の建物を見てもらいました。その後、掛塚の町並みを歩いて湊町掛塚の雰囲気を感じ取ってもらい、お昼は旧掛塚郵便局を改装した「蕎麦切りヤルダ」で十割そばを味わっていただきました。午後は、旧津倉邸で両会員のメンバーによる意見交換をし、興味の尽きない話し合いが4時近くまで続きました。

「見付宿を考える会」は、会員数は私たちとほぼ同じ30名で、4つの部会で組織されています。街並みの景観を考える「佇まい」、中川、加茂川の景観と親水を考える「水」、見付の名物を考える「名物」、文化財の研究と普及に努める「磨き上げ」の部会があります。まちづくりの要素を的確につかんだ構成といえます。

竜洋中学生とともに、旧津倉家を案内

10月21日(土)22日(日)は、「掛塚まつり」の開催日。私たち「みんなと倶楽部掛塚」は、午前9時から午後4時まで、掛塚砂町にある旧廻船問屋津倉家住宅の見学会を開催しました。2日間で160人の見学者が津倉家を訪れてくれました。

見学者たちは、竜洋中学校3年生のボランティアの手を借りながら津倉家を見て回りました。1階ではビデオを流して「掛塚まつり」を詳しく紹介。2階では「掛塚まつり」の展示をし、9町の屋台や「掛塚祭屋台囃子保存会」が受け取った「無形民俗文化財指定証書」を始め、表彰状や感謝状などを展示しました。

庭には休憩用のテントを張りましたので、祭りを楽しみに来て来た人たちにとっては、ちょっとした休憩所としても利用していただくことができたのではないかと思います。

地域づくりには、次の世代を担う若者たちと共同して取り組むことが欠かせません。これも、竜洋中学校3年生の手助けがあったからこそできたことです。ありがとうございました。

記事 齊藤朋之



1・2月のみんなと倶楽部の催し

1月20日(土)

みんなと餅つきかい

正月恒例の餅つきを旧津倉邸で行い、来場者に搗きたてを食べてもらおうと計画しています。時間は、11時頃から13時くらいまでを予定していますが、子供たちが庭で遊べるものも用意したいと思いますので、是非お子様連れでお出かけください。

2月18日(日)

しずおか町並みゼミ

魅力ある街並みを考える学習会が掛塚を会場に開催されます。県内各地からまちづくりを進めている人たちが集まって、午前中はまち歩き、午後は講演会とグループ討議を予定しています。講演会の会場は竜洋西会館を予定していますが、掛塚のまちづくりに興味のある方は是非ご参加ください。

※1月・2月の庭園の草取りは行いません。3月は9日(土)に行う予定です。

みんなと倶楽部

My hometown Kaketsuka

第31号

- P1 「見付宿を考える会」との交流会
- P2 山梨県根津記念館等 親睦&研修旅行
- P3 今年も中学生ボランティアが大活躍
- P4 竜洋中学生とともに、旧津倉家を案内

1月・2月の催しのお知らせ

ありがとう!



みなと倶楽部では、毎月第二土曜日を旧津倉邸の庭の除草の日と決めて、活動しています。この作業に、今年も竜洋中学校の3年生が多数参加してくれました。6月から11月迄の6か月間(6回)で、31人の中学生が延べ98人、朝8時から10時迄、草取りに励んでくれました。一人が3回ずつ参加してくれたことになりましたが、多い人は5回も参加しています。このほかにも、16人の生徒さんが旧津倉家住宅の見学会の受付業務に従事しました。

この作業は、単なる労働奉仕ではなく、地域の歴史を伝える文化財をみんなで守っていくための作業と考えて、草取りの後は、住宅の見学や掛塚の歴史なども学んでもらいました。草の抜き方もおぼつかなかった中学生も、きれいに草を抜くようになり、剪定ばさみを使って庭木の剪定に挑戦する生徒もいました。何より、普段はあまり話さない地域の大人たちと世間話をしながら草を取るの、世代間の交流としても貴重な体験です。

年間5回のボランティアに参加してくれた飯田陸斗さんは、「ボランティア活動を通して、竜洋にある文化財にかかわることができてよかった。このようなボランティア活動がこれからも続いていくことで、学生が文化財にかかわることができ、機会が増えていく欲しい」と感想を寄せてくれました。

来年は、大学生が参加してくれる計画もあります。大学生は、作業を通して地域の課題と向き合い、まちづくりに繋げていこうという考えです。地域の皆さんもボランティアに参加して、若い人達と交流しながら、文化財の保存継承に貢献してみませんか。



会員・賛助会員・ボランティア会員募集!

「みなと倶楽部・掛塚」は、湊町掛塚の歴史を刻んだ貴重な文化財を守り、郷土の文化遺産として後世に引き継いでいくことができるよう、旧津倉邸の維持管理に協力しながら、掛塚地区が活気のあるまちになるための活動を展開していこうと考えています。私たちと一緒に活動していただける方を募集しています。是非、ご参加ください。



正会員

運営・企画に携わっていただけます。年会費 3,000円をお願いします。

賛助会員

会を側面から支えて頂きます。会への行事も自由にご参加ください。1口1,000円の年会費となります。

ボランティア会員

会の事業・イベントに、いつでも気軽にご参加ください。会費はありません。小・中・高校生の方も気軽に参加してください。



振込先はこちら

静岡銀行 竜洋支店 普通預金
口座番号 0418125
名義: みなと倶楽部掛塚 代表 池田藤平

ゆうちょ銀行 店番 238 普通預金
口座番号 5027208
名義: みなと倶楽部・掛塚

今後も砂町の会員さんや掛塚の会員さん達を中心に、掛塚の歴史や文化・故郷の誇りを大切に活動が続けてゆくことが、砂町の会員さん以外の住民の方々にも伝わり、広がってゆくのではないかと思います。

記事 大島たまよ



11月18日(土)

「山梨県根津記念館等 親睦&研修旅行」



11月18日はみなと倶楽部掛塚の親睦&研修旅行でした。参加者総勢32名、貸し切りの大型バスで山梨の紅葉の名所である昇仙峡と明治期の実業家根津嘉一郎の生家・根津記念館へ行ってきました。

前日が雨で、当日も極寒との予報があり天候が危惧されましたが、一瞬ですが山梨県側からの富士山も見られよい天気となりました。今年はいつまでも高温の日が続いていたので昇仙峡の紅葉も心配されましたが、程よい色付きでこちらも楽しむことが出来ました。根津記念館では「研修」ということでガイド付きで邸内をご案内いただき、細部まで観察してきました。津倉邸と比べて見る会員さんも多く、今後の運営に活かされてくることでしょう。

バスの旅でしたので、道中行き返りは「車中勉強会」になります。今回も名倉事務局長や大沢さんご指南で、みっちり勉強させていただきました。津倉邸の面白いところは、公開する度に様々な方々がお越しくださり、新しい発見や埋もれた昔話などが明らかになるところです。今回も夏の週末公開の成果として、増築された洋館に置かれているアップライトピアノの価値が判明したり(こちらのピアノに関しては後日報告したいと思います)、掛塚祭りの公開時には津倉家の元番頭をされていた方がお見えになられ、番頭として働いていた当時の様子などの貴重なお話を伺うことが出来ました。どちらも津倉邸の新たな発見として会の記録に追加されることでしょう。

また帰りの道中では、松山さんから①若い人の新規参加者が欲しい事と、②津倉邸の地元砂町の会員が少ない事③女性会員の積極的参加が欲しいという事が、会の課題として挙げられました。

今回で2回目のバス研修旅行ですが、みなと倶楽部掛塚の良いところは、こういう企画に直ぐに大型バスといったの会員が集まり、様々な年代が夫婦・親子で参加して行けるところだと思います。

若い世代は(自分達がその時代を思い返してみれば)自分たちの生活で手一杯で、地域活動への参加は強制されれば反発を覚えるし、自由ならば家族行事を優先したい年頃です。掛塚祭りには積極的に参加されている世代ですから、地元愛は持っています。無理せずゆっくり取り組んでゆけば、自主参加してくれる人数も増えてくるのではないのでしょうか。

少し数字に拘ることから視点を変えて、会員も地元の方々も、女性や若い方々にも率先して参加していただけるような、楽しく・ワクワクすることを、ここみなと倶楽部掛塚から発信して行けたら良いと感じました。



振込先はこちら

静岡銀行 竜洋支店 普通預金
口座番号 0418125
名義: みなと倶楽部掛塚 代表 池田藤平

ゆうちょ銀行 店番 238 普通預金
口座番号 5027208
名義: みなと倶楽部・掛塚

今後も砂町の会員さんや掛塚の会員さん達を中心に、掛塚の歴史や文化・故郷の誇りを大切に活動が続けてゆくことが、砂町の会員さん以外の住民の方々にも伝わり、広がってゆくのではないかと思います。

記事 大島たまよ



11月18日(土)

「山梨県根津記念館等 親睦&研修旅行」



11月18日はみなと倶楽部掛塚の親睦&研修旅行でした。参加者総勢32名、貸し切りの大型バスで山梨の紅葉の名所である昇仙峡と明治期の実業家根津嘉一郎の生家・根津記念館へ行ってきました。

前日が雨で、当日も極寒との予報があり天候が危惧されましたが、一瞬ですが山梨県側からの富士山も見られよい天気となりました。今年はいつまでも高温の日が続いていたので昇仙峡の紅葉も心配されましたが、程よい色付きでこちらも楽しむことが出来ました。根津記念館では「研修」ということでガイド付きで邸内をご案内いただき、細部まで観察してきました。津倉邸と比べて見る会員さんも多く、今後の運営に活かされてくることでしょう。

バスの旅でしたので、道中行き返りは「車中勉強会」になります。今回も名倉事務局長や大沢さんご指南で、みっちり勉強させていただきました。津倉邸の面白いところは、公開する度に様々な方々がお越しくださり、新しい発見や埋もれた昔話などが明らかになるところです。今回も夏の週末公開の成果として、増築された洋館に置かれているアップライトピアノの価値が判明したり(こちらのピアノに関しては後日報告したいと思います)、掛塚祭りの公開時には津倉家の元番頭をされていた方がお見えになられ、番頭として働いていた当時の様子などの貴重なお話を伺うことが出来ました。どちらも津倉邸の新たな発見として会の記録に追加されることでしょう。

また帰りの道中では、松山さんから①若い人の新規参加者が欲しい事と、②津倉邸の地元砂町の会員が少ない事③女性会員の積極的参加が欲しいという事が、会の課題として挙げられました。

今回で2回目のバス研修旅行ですが、みなと倶楽部掛塚の良いところは、こういう企画に直ぐに大型バスといったの会員が集まり、様々な年代が夫婦・親子で参加して行けるところだと思います。

若い世代は(自分達がその時代を思い返してみれば)自分たちの生活で手一杯で、地域活動への参加は強制されれば反発を覚えるし、自由ならば家族行事を優先したい年頃です。掛塚祭りには積極的に参加されている世代ですから、地元愛は持っています。無理せずゆっくり取り組んでゆけば、自主参加してくれる人数も増えてくるのではないのでしょうか。

少し数字に拘ることから視点を変えて、会員も地元の方々も、女性や若い方々にも率先して参加していただけるような、楽しく・ワクワクすることを、ここみなと倶楽部掛塚から発信して行けたら良いと感じました。



振込先はこちら

静岡銀行 竜洋支店 普通預金
口座番号 0418125
名義: みなと倶楽部掛塚 代表 池田藤平

ゆうちょ銀行 店番 238 普通預金
口座番号 5027208
名義: みなと倶楽部・掛塚

今後も砂町の会員さんや掛塚の会員さん達を中心に、掛塚の歴史や文化・故郷の誇りを大切に活動が続けてゆくことが、砂町の会員さん以外の住民の方々にも伝わり、広がってゆくのではないかと思います。

記事 大島たまよ



11月18日(土)

「山梨県根津記念館等 親睦&研修旅行」



11月18日はみなと倶楽部掛塚の親睦&研修旅行でした。参加者総勢32名、貸し切りの大型バスで山梨の紅葉の名所である昇仙峡と明治期の実業家根津嘉一郎の生家・根津記念館へ行ってきました。

前日が雨で、当日も極寒との予報があり天候が危惧されましたが、一瞬ですが山梨県側からの富士山も見られよい天気となりました。今年はいつまでも高温の日が続いていたので昇仙峡の紅葉も心配されましたが、程よい色付きでこちらも楽しむことが出来ました。根津記念館では「研修」ということでガイド付きで邸内をご案内いただき、細部まで観察してきました。津倉邸と比べて見る会員さんも多く、今後の運営に活かされてくることでしょう。

バスの旅でしたので、道中行き返りは「車中勉強会」になります。今回も名倉事務局長や大沢さんご指南で、みっちり勉強させていただきました。津倉邸の面白いところは、公開する度に様々な方々がお越しくださり、新しい発見や埋もれた昔話などが明らかになるところです。今回も夏の週末公開の成果として、増築された洋館に置かれているアップライトピアノの価値が判明したり(こちらのピアノに関しては後日報告したいと思います)、掛塚祭りの公開時には津倉家の元番頭をされていた方がお見えになられ、番頭として働いていた当時の様子などの貴重なお話を伺うことが出来ました。どちらも津倉邸の新たな発見として会の記録に追加されることでしょう。

また帰りの道中では、松山さんから①若い人の新規参加者が欲しい事と、②津倉邸の地元砂町の会員が少ない事③女性会員の積極的参加が欲しいという事が、会の課題として挙げられました。

今回で2回目のバス研修旅行ですが、みなと倶楽部掛塚の良いところは、こういう企画に直ぐに大型バスといったの会員が集まり、様々な年代が夫婦・親子で参加して行けるところだと思います。

若い世代は(自分達がその時代を思い返してみれば)自分たちの生活で手一杯で、地域活動への参加は強制されれば反発を覚えるし、自由ならば家族行事を優先したい年頃です。掛塚祭りには積極的に参加されている世代ですから、地元愛は持っています。無理せずゆっくり取り組んでゆけば、自主参加してくれる人数も増えてくるのではないのでしょうか。

少し数字に拘ることから視点を変えて、会員も地元の方々も、女性や若い方々にも率先して参加していただけるような、楽しく・ワクワクすることを、ここみなと倶楽部掛塚から発信して行けたら良いと感じました。



振込先はこちら

静岡銀行 竜洋支店 普通預金
口座番号 0418125
名義: みなと倶楽部掛塚 代表 池田藤平

ゆうちょ銀行 店番 238 普通預金
口座番号 5027208
名義: みなと倶楽部・掛塚

今後も砂町の会員さんや掛塚の会員さん達を中心に、掛塚の歴史や文化・故郷の誇りを大切に活動が続けてゆくことが、砂町の会員さん以外の住民の方々にも伝わり、広がってゆくのではないかと思います。

記事 大島たまよ



11月18日(土)

「山梨県根津記念館等 親睦&研修旅行」



11月18日はみなと倶楽部掛塚の親睦&研修旅行でした。参加者総勢32名、貸し切りの大型バスで山梨の紅葉の名所である昇仙峡と明治期の実業家根津嘉一郎の生家・根津記念館へ行ってきました。

前日が雨で、当日も極寒との予報があり天候が危惧されましたが、一瞬ですが山梨県側からの富士山も見られよい天気となりました。今年はいつまでも高温の日が続いていたので昇仙峡の紅葉も心配されましたが、程よい色付きでこちらも楽しむことが出来ました。根津記念館では「研修」ということでガイド付きで邸内をご案内いただき、細部まで観察してきました。津倉邸と比べて見る会員さんも多く、今後の運営に活かされてくることでしょう。

バスの旅でしたので、道中行き返りは「車中勉強会」になります。今回も名倉事務局長や大沢さんご指南で、みっちり勉強させていただきました。津倉邸の面白いところは、公開する度に様々な方々がお越しくださり、新しい発見や埋もれた昔話などが明らかになるところです。今回も夏の週末公開の成果として、増築された洋館に置かれているアップライトピアノの価値が判明したり(こちらのピアノに関しては後日報告したいと思います)、掛塚祭りの公開時には津倉家の元番頭をされていた方がお見えになられ、番頭として働いていた当時の様子などの貴重なお話を伺うことが出来ました。どちらも津倉邸の新たな発見として会の記録に追加されることでしょう。

また帰りの道中では、松山さんから①若い人の新規参加者が欲しい事と、②津倉邸の地元砂町の会員が少ない事③女性会員の積極的参加が欲しいという事が、会の課題として挙げられました。

今回で2回目のバス研修旅行ですが、みなと倶楽部掛塚の良いところは、こういう企画に直ぐに大型バスといったの会員が集まり、様々な年代が夫婦・親子で参加して行けるところだと思います。

若い世代は(自分達がその時代を思い返してみれば)自分たちの生活で手一杯で、地域活動への参加は強制されれば反発を覚えるし、自由ならば家族行事を優先したい年頃です。掛塚祭りには積極的に参加されている世代ですから、地元愛は持っています。無理せずゆっくり取り組んでゆけば、自主参加してくれる人数も増えてくるのではないのでしょうか。

少し数字に拘ることから視点を変えて、会員も地元の方々も、女性や若い方々にも率先して参加していただけるような、楽しく・ワクワクすることを、ここみなと倶楽部掛塚から発信して行けたら良いと感じました。



振込先はこちら

静岡銀行 竜洋支店 普通預金
口座番号 0418125
名義: みなと倶楽部掛塚 代表 池田藤平

ゆうちょ銀行 店番 238 普通預金
口座番号 5027208
名義: みなと倶楽部・掛塚

今後も砂町の会員さんや掛塚の会員さん達を中心に、掛塚の歴史や文化・故郷の誇りを大切に活動が続けてゆくことが、砂町の会員さん以外の住民の方々にも伝わり、広がってゆくのではないかと思います。

記事 大島たまよ



11月18日(土)

「山梨県根津記念館等 親睦&研修旅行」



11月18日はみなと倶楽部掛塚の親睦&研修旅行でした。参加者総勢32名、貸し切りの大型バスで山梨の紅葉の名所である昇仙峡と明治期の実業家根津嘉一郎の生家・根津記念館へ行ってきました。

前日が雨で、当日も極寒との予報があり天候が危惧されましたが、一瞬ですが山梨県側からの富士山も見られよい天気となりました。今年はいつまでも高温の日が続いていたので昇仙峡の紅葉も心配されましたが、程よい色付きでこちらも楽しむことが出来ました。根津記念館では「研修」ということでガイド付きで邸内をご案内いただき、細部まで観察してきました。津倉邸と比べて見る会員さんも多く、今後の運営に活かされてくることでしょう。

バスの旅でしたので、道中行き返りは「車中勉強会」になります。今回も名倉事務局長や大沢さんご指南で、みっちり勉強させていただきました。津倉邸の面白いところは、公開する度に様々な方々がお越しくださり、新しい発見や埋もれた昔話などが明らかになるところです。今回も夏の週末公開の成果として、増築された洋館に置かれているアップライトピアノの価値が判明したり(こちらのピアノに関しては後日報告したいと思います)、掛塚祭りの公開時には津倉家の元番頭をされていた方がお見えになられ、番頭として働いていた当時の様子などの貴重なお話を伺うことが出来ました。どちらも津倉邸の新たな発見として会の記録に追加されることでしょう。

また帰りの道中では、松山さんから①若い人の新規参加者が欲しい事と、②津倉邸の地元砂町の会員が少ない事③女性会員の積極的参加が欲しいという事が、会の課題として挙げられました。

今回で2回目のバス研修旅行ですが、みなと倶楽部掛塚の良いところは、こういう企画に直ぐに大型バスといったの会員が集まり、様々な年代が夫婦・親子で参加して行けるところだと思います。

若い世代は(自分達がその時代を思い返してみれば)自分たちの生活で手一杯で、地域活動への参加は強制されれば反発を覚えるし、自由ならば家族行事を優先したい年頃です。掛塚祭りには積極的に参加されている世代ですから、地元愛は持っています。無理せずゆっくり取り組んでゆけば、自主参加してくれる人数も増えてくるのではないのでしょうか。

少し数字に拘ることから視点を変えて、会員も地元の方々も、女性や若い方々にも率先して参加していただけるような、楽しく・ワクワクすることを、ここみなと倶楽部掛塚から発信して行けたら良いと感じました。



振込先はこちら

静岡銀行 竜洋支店 普通預金
口座番号 0418125
名義: みなと倶楽部掛塚 代表 池田藤平

ゆうちょ銀行 店番 238 普通預金
口座番号 5027208
名義: みなと倶楽部・掛塚

今後も砂町の会員さんや掛塚の会員さん達を中心に、掛塚の歴史や文化・故郷の誇りを大切に活動が続けてゆくことが、砂町の会員さん以外の住民の方々にも伝わり、広がってゆくのではないかと思います。

記事 大島たまよ



11月18日(土)

「山梨県根津記念館等 親睦&研修旅行」



11月18日はみなと倶楽部掛塚の親睦&研修旅行でした。参加者総勢32名、貸し切りの大型バスで山梨の紅葉の名所である昇仙峡と明治期の実業家根津嘉一郎の生家・根津記念館へ行ってきました。

前日が雨で、当日も極寒との予報があり天候が危惧されましたが、一瞬ですが山梨県側からの富士山も見られよい天気となりました。今年はいつまでも高温の日が続いていたので昇仙峡の紅葉も心配されましたが、程よい色付きでこちらも楽しむことが出来ました。根津記念館では「研修」ということでガイド付きで邸内をご案内いただき、細部まで観察してきました。津倉邸と比べて見る会員さんも多く、今後の運営に活かされてくることでしょう。

バスの旅でしたので、道中行き返りは「車中勉強会」になります。今回も名倉事務局長や大沢さんご指南で、みっちり勉強させていただきました。津倉邸の面白いところは、公開する度に様々な方々がお越しくださり、新しい発見や埋もれた昔話などが明らかになるところです。今回も夏の週末公開の成果として、増築された洋館に置かれているアップライトピアノの価値が判明したり(こちらのピアノに関しては後日報告したいと思います)、掛塚祭りの公開時には津倉家の元番頭をされていた方がお見えになられ、番頭として働いていた当時の様子などの貴重なお話を伺うことが出来ました。どちらも津倉邸の新たな発見として会の記録に追加されることでしょう。

また帰りの道中では、松山さんから①若い人の新規参加者が欲しい事と、②津倉邸の地元砂町の会員が少ない事③女性会員の積極的参加が欲しいという事が、会の課題として挙げられました。

今回で2回目のバス研修旅行ですが、みなと倶楽部掛塚の良いところは、こういう企画に直ぐに大型バスといったの会員が集まり、様々な年代が夫婦・親子で参加して行けるところだと思います。

若い世代は(自分達がその時代を思い返してみれば)自分たちの生活で手一杯で、地域活動への参加は強制されれば反発を覚えるし、自由ならば家族行事を優先したい年頃です。掛塚祭りには積極的に参加されている世代ですから、地元愛は持っています。無理せずゆっくり取り組んでゆけば、自主参加してくれる人数も増えてくるのではないのでしょうか。

少し数字に拘ることから視点を変えて、会員も地元の方々も、女性や若い方々にも率先して参加していただけるような、楽しく・ワクワクすることを、ここみなと倶楽部掛塚から発信して行けたら良いと感じました。



振込先はこちら

静岡銀行 竜洋支店 普通預金
口座番号 0418125
名義: みなと倶楽部掛塚 代表 池田藤平

ゆうちょ銀行 店番 238 普通預金
口座番号 5027208
名義: みなと倶楽部・掛塚

今後も砂町の会員さんや掛塚の会員さん達を中心に、掛塚の歴史や文化・故郷の誇りを大切に活動が続けてゆくことが、砂町の会員さん以外の住民の方々にも伝わり、広がってゆくのではないかと思います。

記事 大島たまよ



11月18日(土)

「山梨県根津記念館等 親睦&研修旅行」



11月18日はみなと倶楽部掛塚の親睦&研修旅行でした。参加者総勢32名、貸し切りの大型バスで山梨の紅葉の名所である昇仙峡と明治期の実業家根津嘉一郎の生家・根津記念館へ行ってきました。

前日が雨で、当日も極寒との予報があり天候が危惧されましたが、一瞬ですが山梨県側からの富士山も見られよい天気となりました。今年はいつまでも高温の日が続いていたので昇仙峡の紅葉も心配されましたが、程よい色付きでこちらも楽しむことが出来ました。根津記念館では「研修」ということでガイド付きで邸内をご案内いただき、細部まで観察してきました。津倉邸と比べて見る会員さんも多く、今後の運営に活かされてくることでしょう。

バスの旅でしたので、道中行き返りは「車中勉強会」になります。今回も名倉事務局長や大沢さんご指南で、みっちり勉強させていただきました。津倉邸の面白いところは、公開する度に様々な方々がお越しくださり、新しい発見や埋もれた昔話などが明らかになるところです。今回も夏の週末公開の成果として、増築された洋館に置かれているアップライトピアノの価値が判明したり(こちらのピアノに関しては後日報告したいと思います)、掛塚祭りの公開時には津倉家の元番頭をされていた方がお見えになられ、番頭として働いていた当時の様子などの貴重なお話を伺うことが出来ました。どちらも津倉邸の新たな発見として会の記録に追加されることでしょう。

また帰りの道中では、松山さんから①若い人の新規参加者が欲しい事と、②津倉邸の地元砂町の会員が少ない事③女性会員の積極的参加が欲しいという事が、会の課題として挙げられました。